

実績報告書作成要領、評価作業マニュアルの策定に当たり 検討すべき事項について（概要）

1. 中期目標の達成状況の評価方法

【段階判定の積み上げ方法、判断基準】

- 評価の公平性、透明性を確保し、社会に対する説明責任を果たすため、積み上げ方法及び中期計画、中期目標（小項目、中項目、大項目）の段階判定区分の判断基準について、どのような設定が考えられるか。

【現況分析の活用方法】

- 文部科学省国立大学法人評価委員会からの要請により、中期目標の達成状況評価において、学部・研究科等の現況分析結果を十分に活用することとされているが、どのような活用方法が考えられるか。

【その他】

- 特記事項（優れた点、特色ある点、改善を要する点）の抽出基準について、どのような設定が考えられるか。
- 4年目終了時評価における中期目標期間の5、6年目の業務実績（見込み）について、どのような評価方法が考えられるか。
- ヒアリングについて、どのような実施方法、内容（必須確認事項の設定、確認事項の基準、訪問調査との区別等）が考えられるか。また、テレビ会議システムを用いたヒアリングについて、一部で意思疎通に問題を感じたとの意見もあり、対面のヒアリングとの公平性についてどのように考えるか。 など

2. 学部・研究科等の現況分析の方法

【記載項目（仮称）】

- 学系別の記載項目（仮称）について、どのような内容や判定方法が考えられるか。
- 各学部・研究科等の特色ある取り組みを適切にくみ取ることができるよう、どのような内容が考えられるか。
- 記載項目（仮称）の違いに起因する記載量について質の差が生じないような方法が考えられるか。
- 共同利用・共同研究の特色に沿った記載項目（仮称）について、どのような設定とするか。

【認証評価との共通化】

- 認証評価との共通化をどのように図るか。

【その他】

- 分析項目、記載項目(仮称)の判断基準や特記事項の抽出基準について、どのような内容が考えられるか。
- 学系ごとの学部・研究科等の分類例について、どのような内容が考えられるか。
- 法人への問い合わせについて、どのような内容(問い合わせの基準等)が考えられるか。 など

3. 研究業績水準の判定方法

- より適切な評価を実施するため、判定方法についてどのように見直すか。
- 学術的意義に比べて、社会、経済、文化的意義の記述や判定に難しさを感じている状況があり、判断基準についてどのように考えるか。
- 各研究業績の代表的な研究成果(第2期は1つの研究業績につき3つまで記載)について、研究成果ごとの重要度をどのように考えるか。 など

4. 実績報告書、評価結果、評価用シート

【実績報告書】

- 自己判定についてどのような内容(評定の表記、判断基準等)が考えられるか。
- 法人の負担軽減や評価者が評価をしやすいようにする観点から、達成状況報告書、現況調査表、研究業績説明書の様式について、どのような内容が考えられるか。
- 法人によって記載内容の質が大きく異なることについてどのように対応するか。
- 字数制限、別添資料のページ数の制限についてどのような設定が考えられるか。
- 研究業績説明書の提出期限を前倒しにすることを踏まえ、研究業績説明書の記載の効率化をどのように図るか。
- 研究業績水準の判定基準(「SS」、「S」、「S未満」)について、より具体的に示す意見が多く、過去の評価において高評価を受けた研究業績説明書を文例として公開することを求める意見もあり、判定の例示の方法をどのように考えるか。 など

【評価結果】

- 国立大学法人等の改善に資するため、また、社会への説明責任を果たすために、評価結果についてどのような内容が考えられるか。

- 複数の法人・評価者から評価結果を分かりやすく示してほしいとの意見があり、評価結果の記載内容どのように考えるか。
- 自己評価と異なる場合に判定根拠を明確化することを望む声があり、評価者の意見や改善提案等のフィードバックや結果の示し方について、どのように考えるか。
- 評価者によって、結果が偏ることのないようどのような工夫が考えられるか。

【評価用シート】

- 評価用シート（書面調査シート等）について、どのような内容が考えられるか。
など

5. 評価実施体制、評価作業スケジュール

- 評価体制や評価作業スケジュールについてどのように見直すか。
- 研究業績説明書の提出期限について、評価作業スケジュールを踏まえて、具体的にいつに設定するか。 など

6. その他

- 第3期中期目標期間5、6年目の現況分析、研究業績水準判定の取扱いについて、どのように整理するか。
- データ分析集・入力データ集をどのように活用するか。
- 意見申し立ての対応方法についてどのような見直しが考えられるか。 など